

## ◆サツドラHD株式会社との連携イベント「プログラミングをやってみよう！」を実施しました



日 時：2023年4月29日（土・祝）10:00-11:30  
 場 所：サツドラ西岡札幌大前店 店舗内フリースペース  
 講 師：札幌大学 中村 啓太 准教授  
 サポート：株式会社シーラクス 安田 光喜氏（本学非常勤講師）  
 参 加 者：10名（小学生6名、保護者4名）  
 内 容：「Scratch（スクラッチ）」を使ってゲームを作ろう！  
 (1) Scratchってなんだろう？  
 (2) 自分でゲームを作ってみよう！  
 (3) 作ったゲームで遊んでみよう！

『Scratchは、MITメディア・ラボのライフロング・キンダーガーデン・グループの協力により、Scratch財団が進めているプロジェクトです。https://scratch.mit.edu から自由に入手できます。』



サツドラHD株式会社との包括連携協定に基づく連携事業の一環として、小学生を対象としたプログラミング体験イベントを実施しました。当イベントは、地域活性化・発展、学生と地域社会との関わり強化、本学が取り組むデータサイエンス教育の実践的学習などを目的としています。講師の中村啓太准教授には、初めてプログラミングに触れる子どもでも楽しめる内容を準備していただき、また、当日はキャリアデザインラボに所属する学生やサツドラHDのグループ会社でプログラミング教室を運営している株式会社シーラクスの安田先生にもサポート役として参加いただきました。参加された小学生の多くは初心者でしたが、本学学生のサポートですぐに操作ができるようになっており、その習得の早さには驚くばかりでした。子どもたちの方から一緒に参加された保護者の方に操作を教えて、プログラミングを通して親子のコミュニケーションが図られる

など、楽しく参加されている様子が伺えました。子どもたちからは「楽しかった！」「また参加したい」などの声をいただいたほか、保護者の皆さんからも「親も子どもも楽しめました」「今後実施してもらえらるなら、参加者のクラス分けをしてもっと深く体験出来たら嬉しいです」など、次回の実施を望む嬉しい声をいただきました。本学とサツドラHDでは、今後も継続的に密接に連携を図ることで、地域の振興・発展に寄与できる取組を行ってまいります。



思っていた以上に小学校低学年の子どもが参加していて、最初はPCを操作できるのか不安でしたが、学校で触れる機会があったり、ご両親のスマホを利用したことがある子どもが多く、習得が早かった印象です。教える前に次々と進んでいる子もいて、すごく楽しそうでした。また、今の小学生はタブレット世代ということもあり、タッチパネルに慣れている子が多いという発見もありました。次回講座を実施することがあれば、参加者をレベル分けしたり、マウスの使い方なども勉強できる内容にするなど、工夫できそうです。

経済学専攻3年 大野 茜季さん



講座終了後は、学生が準備してお菓子釣り体験も実施。なかなか釣れない子もいましたが、最後には好きなお菓子を釣って、笑顔で帰っていきました。



地域連携センター主催でイベントを行います♪

日 時：2023年6月17日(土) 10:00-15:00  
 場 所：札幌大学みらい共創スクエア  
 (リンデンホールWEST2階)

## 【内 容】

- むかわ町・美幌町による出展（物販やパネル展示等）
- 「恐竜を探せ！」（学内各所でAR恐竜・海竜と記念撮影）
- おかしつり（キャリアデザインラボ企画）
- プログラミング講座「ゲームを作ってみよう！」
- 藻岩高校の衣類リサイクルプロジェクト「古着回収」

